25

極秘

對支爲替問題

目次

一、現地ニ於ケル最近ノ物價暴騰ト吾方對策
二、爲替面ニ於ケル從來ノ施策
(1) 交易關係
(2) 交易外關係
三、現行爲替相場堅持方針ノ再檢討
(1) 經濟上ノ意義
(2) 政治上ノ意義
四、今後ノ對支爲替政策
(1) 現行諸施策ノ改善推進
(2) 特圏相場ノ採用

(2) 物價騰貴ノ対策

(1) 現行輸出入品ノ再檢討

(2) 交易品ノ開発

(1) 交易品ノ開発

三、當面ニ於ケル緊急ノ問題ト吾人ノ覚悟

(1) 現地ニ於ケル最近ノ物價騰貴ト吾方對策

昭和十九年中ノ上海物價ハ年初ニ對シ年末ニハ二〇倍程度以上ノ昂騰ヲ示シ加フルニ本年一、二月ノ交ニハ戰局ノ推移、舊正決濟ノ關係モアリテ更ニ暴騰ヲ重ネ（別表參照）爲ニ現制通貨ノ不安氣分濃厚トナリ、北支物價亦之ニ追隨ヲ示セリ

右ニ對處シ吾方ニ於テハ茲ニ最高戰爭指導會議ニ於テ對華新方針ノ決定ヲ爲シ

(1) 現地經濟政策ニ付テハ現制通貨ノ擁護ヲ主眼トシテ强力ニ施策スルコトトシ

(2) 現地ニ於ケルインフレニ付テハ其ノ實相ニ應ジ對處スルコトトシ

(イ) 現地ニ於ケル本邦軍事費ノ增大並ニ累增ニ備ヘ之ガ臨時豫算面ニ及ボス影響ヲ調整スル爲ニ外資金庫ノ設置ヲ見又(ロ)本邦系企業ニ付テハ次官會議決定ヲ以テ其ノ經營基準ヲ現地高物價ニ適應セシメ、本邦個課稅モ合理的ニ調整シ且ツ從業員給與ニ對シテハ現地基準並ニ引上ゲシムルコトトセリ、

即チ國家豫算モ、本邦企業ノ經營モ、在留邦人ノ給與、待遇モ凡ゲテ現地基準ニ切替フルノ措置ヲ了シ、本邦基準ヨリノ切離シテ斷行セリ

然ルニ他面對支爲替相場ニ付テハ現行相場堅持方針決定セラレ、從ツテ本邦基準依然トシテ持續セラルルコトト成リタル爲ニ此ノ表面上ニ於ケル兩者ノ矛盾、背反ヲ調整スルコト無クシテハ(ハ)支那ヨリノ送金面ニ於テハ送金者ニ巨利ヲ齎ラシ、此ノ爲本邦向

25

國立公文書館
National Archives of Japan

送金殺到シ本邦イソフレニ重大脅威ヲ與ヘ又引揚送金ヲナスヲ有利トスルタメ在支邦人ノ全面的引揚ヲ促進スルコトナリ(2)支那ヘノ送金面ニ於テハ送金者ニ過大ノ負擔ヲ課シ本邦側在支事業ニ不當ノ壓迫ヲ加ヘ重大結果ヲ招來スルコトナルノミナラズ對華新政策ノ目的達成ヲモ困難トナスニ至ルコト明カナリ

二、爲替面ニ於ケル從來ノ施策

支那ニ於ケル物價昂騰ノ實情ニ對處シ從來施策シ來リタル爲替對策概ネ左ノ通リナリ

(1)交易關係

交易調整特別會計ノ設置ニ依リ輸出物資ノ差金ヲ徵收シ、輸入物資ノ差損ヲ補償シ而モ之ガ價格調整ハ總テ現地土建行フコトトシ、支那トノ交易ノ圓滑ナル遂行ニ付爲替相場ノ固定ニ拘ラズ現地物價情勢ニ適應セシムベク一應其全ノ手配ヲ了シ問題ハ之ガ實施部面ニ集中セラルルコトトナレリ

(2)交易外關係

(イ)本邦ヨリノ送金ニ關シテハ國庫金及一部事業資金等ニ付極力現地借入方針ニ據ルコトトセルノ外ハ特別ノ措置ヲ採リ居ラズ總テ所定爲替相場ノ無條件適用ニ委ネ送金者ニ不當ノ負擔ヲ課シ居レリ（日瑞協定ニ基ク措置ニ關シ若干ノ例外扱ヲ爲セリ）

(ロ)本邦ヘノ送金ニ付テハ既定方針ニ基キ先ヅ許可制ニ依リ送金

支那ヨリノ送金面ニ於テハ送金者ニ直接ヲ禁ズル建前ナル、且ツ國土ニ於ケル開發資金ノ本邦ヘ流入スルコトハ(甲)項ニ於テ既ニ述ベタル如ク支那ニ於ケル開發資金ノ不足ヲ補ヒ日支共榮ノ目的ニ資スルモノニシテ、本邦ニ於テハ其ノ受入ニ關シ何ラ制限ヲ加ヘザリシ

(3)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(1)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(2)支那ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(3)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(4)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(5)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(6)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(7)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(8)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(9)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(10)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(11)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(12)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(13)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(14)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(15)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(16)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(17)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(18)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(19)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(20)既出ノ如ク本邦ニ於ケル本邦人ノ資金ニ對シテハ其ノ實情ニ鑑ミ適當ナル考慮ヲ拂ヒツツアリ

(ロ)本邦ヘ送金ニ付テハ調査ノ結果ニ基キ其ノ情況ニ應シ送金ニ關シ

(ハ)本邦ヨリ送金ニ關シ

(ニ)交易關係

(イ)支那ニ於テハ

(ロ)交易關係

(ハ)

額ノ規制ヲ爲スト共ニ商業用資金等ニシテ一萬圓以上分ニ付テハ送金額ノ三倍ノ現地預金ヲ條件トスルコトニ依リ送金自體ノ規制ヲ爲シ居レリ、

然レ共三倍ノ現地預金ハ現地物價狀況ニ比シテ尙貴過ギ又引揚金ノ送金許可ニ見ル如ク差當リ圓資金ヲ必要トセザル如キ送金ニ付テモ圓資送金ヲ認メ不要分ヲ圓資預金ト爲サシムルノ措置ハ現地資金ノ既定爲替相場ニ依ル圓資乘替ヲ爲サシメ此ノ結果對華新方針ニ依ル企業經營及結與ノ現地基準ヘノ切替ニ依ル現地收入ノ增大並ニ臨軍豫算ノ外貨金庫ニ依ル調整及現地企業利益金ノ一部ノ未決算勘定トシテノ處理ニ依ル散給決濟ノ職後繰越等ノ方法ニ比シ甚タシク均衡ヲ失シ不合理ナル現況ナリ

(ヘ)右ノ如キ交易外國關係中仕向送金ニ於ケル不當性、被仕向送金面ニ於ケル不合理性ハ今後ノ現地物價騰貴ニ依リ益々其ノ度ヲ加フルコトトナルヲ以テ速カニ之ガ對策ヲ講ズルヲ要ス

ヘ

現行爲替相場堅持方針ノ再檢討

現行爲替相場堅持ノ方針ハ最近ニ於テモ政府ノ再三聲明セルモノナル處之ガ意義ヲ檢討スルニ左ノ如ク分類スルヲ得ベシ

(1)經濟上ノ意義

爲替相場堅持ノ現地經濟上有スル意義ニ付テハ之ヲ交易關係ト其他ニ分ツヲ得ベシ

(イ)交易關係ニ於テハ(1)ノ(1)ニ述ベタル如ク既ニ本邦輸出入物資

共ニ現地時價主義ニ依リ取引セラルルコトニ切當濟ニ付此ノ點ニ關シテハ爲替相場ヲ合理的ニ改訂スルモ現地經濟ニ對スル影響ハ一應無キモノト思料セラル

(ロ) 交易外關係ニ於テハ一率ニ現行爲替相場ニ依リ原則トシテ調整ヲ爲サズ本邦水準ニ依リ取引セラレ居レルヲ以テ爲替相場ノ改訂ハ相當ニ重大ナル影響ヲ及ボスベシ、但シ此ノ影響ハ大部分現地邦人又ハ本邦系企業ニ止マリ中國人ニ對シテハ事實上殆ンド無關係ニシテ此ノ點ハ從來本邦側ノ爲替相場監持方針聲明ノ都度中國側反響ハ當シク中國人ノ無關心ヲ示シタルコトニ依リテモ立證セラルベシ、尤モ本邦留學費及在本邦中國公館費等ノ範圍內ニ於テハ影響アルモ右ハ特ニ論ズルニ足ラズ。

(ハ) 爲替相場改訂ノ中國側ニ對スル影響ニシテ留意スベキ唯一ノ事項ハ預ケ合ト關係ナリ、即チ預ケ合ニ依ル中國側圓預金ハ圓貨又ハ現行爲替相場ニ依ル幣備券又ハ銀券返濟ヲ規定シ居レルヲ以テ相場改訂ハ直チニ右圓預金ノ返濟ニ重大影響及ボスモノニシテ右ニ關シテハ中國側ハ重大ナル關心ヲ有スルモノナリ。

(二) 爲替相場改訂ノ現地邦人又ハ本邦系企業ニ對スル影響ハ之ニ依リ爲替相場ノ現地基準ヘノ切替ヘヲ爲シ對華新方針ニ基ク現地基準切替指令ノ趣旨徹底ヲ期スルヲ得ルモノニシテ現行爲替相場堅持ニ伴フ左ノ如キ種々困難ナル問題ノ解決ヲ見ル

大日本帝國政府

ベシ。

(イ) 日支間資金交流ノ阻害不圓滑化

爲替相場ガ現實ニ即セザル爲本邦ヨリノ送金者ハ送金ヲ見合セ、本邦ヘノ送金者ハ當局ニ依リ嚴重ナル統制ヲ受ケ日支間資金交流ノ圓滑ヲ阻害スルコトトナルコト

(ロ) 本邦側保險企業ノ經營不健全化

現地ニ於ケル物價高ト現行爲替相場堅持ノ爲保險リスクハ眞大ナル金額トナリ會社負擔限度ヲ超ユルコトトナリテ本邦保險會社ノ正常發展ノ障害トナリ居レルコト

(ハ) 學業送金等本邦ヨリノ送金者ノ負擔增大化

現行爲替相場ヲ基準トシ現地物價騰貴百倍トセバ本邦ヨリノ送金者ハ九九倍ノ過重負擔ヲ强リ、之カ爲本邦ヨリノ送金ニ依リ經營セラルル邦人現地職員及旅行者ノ生活費ヲ加重シ而モ反面本邦側送金者ハ負擔增大シ行クコト

(ニ) 帝國軍人、官吏ノ給與過少化

軍人及官吏ハ其ノ給與ヲ國庫ヨリ支給ヲ受クル處現地物價高ニ適カニ及バズ待遇ノ悪化ハ加重セラルルコト

(ホ) 支那ヨリノ送金者ノ利得ノ不當增大化

支那ヨリノ送金者ハ不當利得ヲ收メ國內ニ於ケル富ノ配分ヲ不公平化シ他面脫法的送金ヲ與ムルコトトナリ國內社會秩序ニ惡影響ヲ及ボスコト

(ヘ) 邦人ノ中國側ニ對スル感情ノ惡化

中國公館員等ノ職權內ニ於テハ邊境ヲ始メ內地ニ於テハ本邦ニ對シ不法ヲ敢テスルモノ多ク、又本邦居留民ノ生命財產ヲ脅威シ、中國人ノ本邦人ニ對スル感情ハ一層惡化ヲ來シ、中國人ハ本邦人ヲ合法的ニ取扱ハズ、中國側ハ本邦人ヲ合法的ニ取扱ハズ、中國人ハ本邦人ヲ合法的ニ取扱ハズ、中國人ハ本邦人ヲ合法的ニ取扱ハズ、中國人

(ヘ)本邦ヘノインフレ波及

本邦イインフレチ昂進セシムルモノニ食糧卽生活面ト軍需生産面ト大陸インフレ波及ノ三要因アリ、支那ノインフレノ波及ハ本邦經濟ニ對シ直大脅威ヲ加ヘツツアルコト

(ト)現地通貨ニ對スル影響ナ見ルニ現行爲替相場ノ堅持ヲ可トスベキコト明白ナルモ之ガ改訂ヲ爲スモ純經濟的ニハ其ノ影響ハ既述ノ如ク交易外關係ノ範圍內ニ限ラレ而モ邦人關係ニ止マリ中國人ニハ實質上殆ンド無關係ト云フヲ憚ベキヲ以テ現地通貨ニ對スル影響モ爲替相場ノ改訂ガ現地物價ニ適應スル合理的範圍ニ止マル限リ差シテ憂慮スベキモノ無シト斷ズルヲ得ルモ問題ハ右改訂ノ時期ト程度ニ在リ一回ノ改訂ガ次ノ改訂ヲ誘導シ通貨不安ヲ惹起スルハ絶對避クルヲ要ス

(2)政治上ノ意義

爲替相場堅持ノ特ツ意義ハ主トシテ現地政治上ノ顯キ要請ト大東亞共榮圈內地域通貨ニ及ボス影響トニ在リ、政府ノ方針モ此ノ點ヲ考慮シ爲替相場堅持ナセルモノト思料セラル、之ナ相場ハ現實ノ事態ニ適合セズ優メテ不合理ナル(イ)現行爲替相場ノ堅持ハ主トシテ政治的考慮ヨリ決定セラレタルコト(ロ)爲替相場ノ堅持ハ之ガ解決ノ方法ハ現行爲替相場ヲ堅持スルコトヲ考慮セバ立前ノ下ニ之ニ伴ヒ生ズル不合理性ヲ極力規制シ弊害ヲ除去スルニ在リト思料セラル

大日本帝國政府

四 今後ノ對支爲替政策

現行爲替相場ヲ堅持スル立前ノ下ニ現地物價騰貴等ニ依ツテ生ズルノ不合理性ノ規制ヲ爲スタメ採ラルベキ政策ハ之ヲ(1)現行施策ノ強化ト(2)特圓相場ノ採用トニ二分スルヲ得ベシ

(1)現行施策ノ改善推進

(イ)交易關係

交易關係ニ付テハ實行面ニ於テ現行措置ヲ推進スルヲ以テ足ルベシ、但シ本邦輸出物資ニシテ軍用船積戰物資ニ付往々法規ヲ亂ルモノアリ、例ヘバ交易統制令ニ違反シ當團統制ニ服セズ、調整料ノ納付モ爲サズ又國內ニ於テ輸出物資調達ノ爲ニ團相場ヲ以テ買漁ルモノアリ之ガ對策ハ現ニ一部實施中ナル處團係各省協力シテ當局ノ統制下ニ置ク如ク速カニ强力實施スベシ

(ロ)交易外關係

(ハ)本邦ヨリノ送金ニ關シ送金者ノ過重負擔處理ノ問題ニ付テハ現ニ團策會社ニ付一部實行中ノ如ク資金ノ現地融通即現地借入ヲ積大シ石現地通貨建債務ノ處理ハ繰延ベ決濟スルコトトシ以テ重複的團資金負擔ノ輕減ヲ圖ル如ク努ムルヲ適當トスベキモ帳簿上相當額ノ團貨債務ヲ負擔スルコトニ於テ依然未解決ノ點ヲ殘スコトトナルベシ

(乙)本邦ヘノ送金ニ付テハ小口送金ノ電複送金ノ規制、支那郵政局扱送金ノ規制、現地勤務社員等給與ノ內地拂ト現地ヨ

リノ送金ノ重複ノ取締、引揚送金規制ノ合理化、外國人不當送金ノ抑制等々送金規制強化ニ付順ヲ追ヒ實施スベキ點ハ多々存スルモ現實ニ送金ニ伴フ巨額ノ利益金ハ各種不當又ハ脱法的送金ヲ誘致スベク之ガ完全ナル規制ハ到底困難ナリ

他面送金規制強化ニ伴フ根本的缺點ハ送金ノ取締ヲ強化セバ

(イ) 却ツテ送金ノ意慾ヲ振起強化セシメ又各種風評ハ現地通貨價値ニモ惡影響ヲ及ボスコトナリ

(ロ) 本邦ト大陸間ノ資金ノ交流ハ阻害セラレ、日滿支一体化經濟ノ運行ニ重大支障ヲ齎ラスコトナリ

(ハ) 送金規制ハ內地、朝鮮、台灣、滿洲各當局緊密ナル連絡ニ依リ實施中ナルモ之ガ一体化的運用ヲ期スルハ困難ニシテ右ハ送金規制強化ニ伴ヒ益々其ノ困難ヲ加重スルコトナリ

右弊害ガ或ル限度ニ達セバ寧ロ現行諸施策ノ改變推進ニ代ヘ別個ノ方法ニ依リ善處スルヲ適當トスルニ至ルベシ此ノ際特別相場ノ便用ニ乘替フルヲ最モ得策トスベシ

(3)

特別相場ノ採用

保險海運關係收支送金ノ特別相場モ之ト略々趣ヲ同ジウスルモノナリ、即チ一般的ニハ現行爲替相場ヲ堅持スル方針ノ下ニ交易外送金中現行爲替相場ニ依ルヲ適當トセザルモノニ付中國ニ於ケル物價情況、個人收入情況、企業收益情況、外國人關係、本邦內使途、中國內使途、資金ノ源泉等ノ事情ニ依リ特殊ノ爲替相場ノ適用ヲナスモノニシテ同一事項ノモノニ關シテハ送金、受送金ニ付同一相場ノ適用ヲ遵守トシ其ノ構想ハ概ネ左ニ依ル

(甲)一般的ニハ現行爲替相場ヲ堅持スルモノトシ、現行諸制限下ノ現行相場ニ依ル送金之ヲ繼續スルコト

(乙)別ニ場合ヲ指定シテ右許可制ノ外ニ特別相場ニ依ル送金ヲ認メ、右特別相場ニ付テハ特定ノ條件ヲ附スルコト

(イ)特別相場ハ概ネ本邦ト現地ノ物價實勢ヲ基準トスル平均送

(ロ)同一種類ノ送金ニ付テハ同一特別相場ノ適用ヲ認ムルコト

(ハ)特別相場ニ依ル爲替取組ニ付テハ妻スレバ先物線約ヲ認メ爲替銀行ハ法令補償勘定ニ集中スルコト

(ニ)特別相場ハ情勢ノ推移ニ應ジ隨時改訂スルコト

(ホ)特別相場ハ送金目的ノ種類ニ從ヒ指定シ、概ネ一般送金相場（居住者利益送金、保險關係送金、投資關係送金等ナル場合）トスルコト

(イ)支那ヨリノ送金ニ付從來ノ送金許可制ノ外ニ相場ヲ特定相場（上海、五十錢）トスルコトヲ條件トシテ一定額（日本圓十萬圓）迄ハ不要許可トスル之ニ依リ公定相場ニ依ル送金不許可トナリタルモノ又ハ特定相場ニ依ル送金ヲ希望スルモノハ一定額迄ハ自由ニ右特別相場ニ依リ送金スルヲ得ルコト

支那ヘノ送金ニ付特別相場ヲ利用スル者ニ付テハ特ニ當局ノ許可ヲ得タル者ニ限リ利用スルヲ得ルコト

(ロ)公定相場ニ依ル對日送金自由限度ヲ廢止シ、對日送金ハ當局ノ許可制ニ基ク公定相場ニ依ルモノト許可ヲ要セザル特定相場ニ依ルモノト二本建トスルコト

(ハ)特種送金相場ニ付テハ夫々ノ特質ニ基ク特殊ノ相場ヲ設クルコト

以上特別圓相場ノ適用ニ依ル送金ヲ不許可トスル場合ハ爲替銀行ニ對スル指金ニ依リ簡易ニ行フヲ得且ツ顧客ニ對シ一率ニ適用シ行政ノ公正ヲ期スルヲ得ベシ

(二)差當リ中支ニ付實行シ、其他支那各地ニ及ボスコト

當局トシテハ適當ナラザルモノハ公定相場ノ適用ニ依リ當局ニ躊躇ノ要ナク又特別圓相場ノ實施ニ

大日本帝國政府